

わが村は美しく

遠別町編

第十二回 優秀賞

フレッシュ市場「花菜夢」



道の駅の外には花や野菜の苗も並ぶ。開店前から200人ほどの行列ができる日もある。



人気の「えんべつコロッケ」はジャガイモとタコとホタテの相性も良くシンプルで美味！

お話をしてくれた人



フレッシュ市場「花菜夢」
会長 松澤 米子 さん



農業を支える女性たちの販売事業。
二〇年以上の時を経て、
遠別町の中心的存在として躍進

花や野菜で夢を叶える
女性農業者たちの希望に

よく晴れた日には、海の向こうに秀峰・利尻富士が見える。ここは、北海道の北部に位置し、日本海に面した遠別町だ。農業や漁業を基幹産業とし、日本最北の米どころとして、良質なもち米が生産されている。北緯四四度にありながら、メロン、ホウレンソウ、アスパラガスなど生産される農産物の種類は豊富。漁業では、ホタテの稚貝を養殖してホタテ生産地へ出荷。さらに近海で獲れた魚介類の販売も盛んだ。

この町で、初夏から秋にかけて人気を博しているのがフレッシュ市場「花菜夢」だ。JAあるもい設立当時はJA遠別。二〇二二年に広域合併で女性部の活動の一環として十六人で設立。

朝採りの農産物を毎週日曜日に販売する組織として、道の駅「えんべつ富士見」の一角で活動を始めた。

一九九三年、北海道で八番目の道の駅として誕生した「えんべつ富士見」(当時は道の駅「富士見」は、今や欠かせない町の観光拠点ともなっている。また、隣接の「とんがりかん」は一階に遊具を備えたキッズルーム、二階にコワーキングスペースを設けたこの春、リニューアルオープン。会長の松澤米子さんはこう話す。

「遠別の農産物のおいしさを多くの方に知ってもらいたいと、自分たちにできることを模索していました。野菜を作り過ぎてしまふ。思いのほか規格外品の野菜が出てしまふ。味は良いのに、こうした野菜を売って、少しでも収入を得れば励みにもなると、最初は一〇〇円で販売

第11回コンクール



参加しよう、広げよう、いいもの伝えよう
「わが村は美しく－北海道」運動

遠別町へは、札幌より沿岸バスが運行(遠別出張所下車)。周辺を散策するなら、札幌駅、旭川駅などから駅レンタカーを利用すると便利。フレッシュ市場「花菜夢」は6月9日から朝10時30分にオープン。遠別町の詳しい情報は町のホームページなどを参考にしてください。

お問い合わせ／遠別町 経済課商工観光係 ☎01632・7・2146



日本海に浮かぶように見えるのが利尻富士。晴れた日の眺めは壮観。



今春からは巨大ネット遊具、ボルダリングウォールなどを備えたキッズルームがオープンし、家族連れも注目。



地域のランドマーク「とんがりかん」。三角屋根の展望塔からは利尻富士がよく見える。



「花菜夢」のぼりがフレッシュ市場開催の目印。毎年、待ちわびたファンが開催初日から列をなす。



ジャムの加工に取り組んでいるメンバーの石田真理子（いしだまりこ）さん。他に菓子や大福などの加工品も販売。



道の駅内の売り場では、春先のハウス野菜を皮切りに、秋まで100種類以上の野菜を提供している。

販売する野菜は二〇〇種類以上にまで拡大した。徐々に地元でも認知されるようになり、遠別町のPRにも寄与している。道の駅「えんべつ富士見」は二〇二〇年にリニューアルし、「花菜夢」の販売スペースも充実した。「雨風の心配もなく快適になった」と松澤さん。これまでの努力が開花した。六月の第二日曜日には、待ち焦がれたファン

雨にも負けず、風にも負けず
継続は力なりを体現

しました。これが実によく売れました」と笑顔を見せる。丹精込めて自分たちが育てた花や野菜で夢を叶えるという意味を込めて「花菜夢」と名付けた。活動は広がりを見せ、二〇〇六年からは、町内の小中学校、幼児センターに給食を供給する「遠別町給食センター」へ農産物の提供を行い、地産地消の取り組みにも一役。ふるさと納税特産品「野菜セット」で遠別農業もアピールしている。

が行列をなすほどの集客イベントに成長したのだ。道内で開かれるフェスタへの出店も積極的だ。札幌の「さっぽろオータムフェスト」、旭川の「北の恵み食べマルシェ」などに出向き出店し、遠別町のPRにも寄与している。会員の意識も高まり、漬物製造や菓子製造などの許可を取得している。「当初に比べ売上実績は約七倍程度と飛躍的に伸びています。今後も農産加工・流通・ブランド化など6次産業化にも積極的に取り組みたい」と力強く将来を語る松澤さん。会員の顔ぶれはほとんど変わらず二六人を維持しており、十二年間毎週日曜日、天気が悪くても、コロナ禍でも工夫を凝らし、一度も休まず営業を続けてきた。粘り強い「花菜夢」の活動が新しいコミュニティとなり、町内に強い絆をもたらし、旬から十月までの営業なので、ぜひ立ち寄って活躍ぶりを実感してほしいだろう。



「わが村は美しく北海道」運動は、北海道の農林水産業をより豊かにするために、2001年にスタートしました。2年に1度コンクール形式で優秀な活動を表彰しています。コンクールは1年目に優秀賞、奨励賞を表彰し、2年目に優秀賞から大賞を決定。地域の資源を掘り起こし、地域の活力とすると同時に活動を広くアピールし、豊かな北海道を未来へと受け継いでいくことを目的としています。

お問い合わせ／国土交通省 北海道開発局 農業水産部農業振興課 ☎ 011・709・2311（内線5685）

